

LGBTQ に関する職場での取組みを評価する「PRIDE 指標 2022」 2年連続で最高位「ゴールド」を受賞

ファイザー株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:原田明久)は、任意団体 work with Pride が策定する、職場でのLGBTQ 等セクシャルマイノリティ(以下「LGBTQ」)に関する取り組み評価指標「PRIDE 指標 2022」において、2年連続で最高位の「ゴールド」を受賞しました。



■受賞に至った背景となる当社の取り組み

【制度面など】

- ・会社方針、社員行動指針、社内規程に「人種、国籍、宗教、性別性的指向、性自認等のあらゆる差別やハラスメントを許さない」旨を明言し、全社員に周知している
- ・社員行動指針を社外 Web サイトで公開し、多様性を強く尊重する姿勢を明確にしている
- ・2021 年 4 月の人事制度改定において、配偶者の定義に同性パートナーを含め、制度の適用範囲を拡大した
- ・社員の個別相談を受け付けるサポートラインを設けている
- ・管理職研修の受講項目としてダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン(DEI: Diversity, Equity & Inclusion)を扱っている

【国内外の社内活動など】

- ・LGBTQ 啓発を推進する社内の草の根グループを国内外で展開し、有志社員がボランティアで啓発活動に従事している
- ・社内ネットワーク「レインボー・アライ・ジャパン」を 2020 年 11 月に立ち上げ、1,000名を超える社員が参加している
- ・LGBTQ と SOGI に関する基礎知識を学ぶための E-Learning コンテンツを社員に提供している
- ・LGBTQ に関する記事をイントラネットで定期的に公開している
- ・社員が積極的にコミュニケーションできる社内 SNS を展開している
- ・6月に「プライド月間」として、性的マイノリティについて考えるオンラインイベントを実施している
- ・特定非営利活動法人「東京レインボープライド」への協賛を 2020 年から実施している



「PRIDE 指標」とは

「PRIDE 指標」は、2016 年に任意団体「work with pride」が策定した、職場における日本初の LGBT の取組みに関する評価指標で、PRIDE の頭文字に合わせ、以下の 5 つの項目において評価されます。『work with Pride プライド指標 2022』レポートは、[こちら](#)からご覧ください。

Policy: 行動宣言

Representation: 当事者コミュニティ

Inspiration: 啓発活動

Development: 人事制度、プログラム

Engagement/Empowerment: 社会貢献・渉外活動

ファイザーの「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン」について

ファイザーでは、「患者さんの生活を大きく変えるブレイクスルーを生み出す」を企業目的に掲げています。この目的を実現するため、私たちはダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン (DEI) の推進を果敢にリードしていきます。性別、年齢、キャリア、ライフスタイル、価値観、心身機能などのさまざまな「違い」を互いに認め合い、バリア (障壁) があればそれを取り除く支援を行うことで公平性を期します。そして、一人ひとりが持つ多様な個性を尊重し合い、全員が輝く、協力的でインクルーシブな組織・社会・世界の実現のため積極的に取り組んでいます。詳細は[こちら](#)からご覧ください。